

科目名	人間工学 (Ergonomics)			科目コード	148
開講学科	看護学科・ 臨床検査学科	選択区分	選択	単位数 (時間)	1 単位 (15時間)
科目区分	専門基礎科目	履修時期	2 年次後期	関連DP	看①④⑤、臨①⑤
担当教員	金澤 知典				
授業概要	人間工学の主体は人間である。人間の種々の特性（物理的、心理的、生理学的、解剖学的等）を理解し、効率的な動作・作業、機器・道具の使いやすさ、人間に適した環境等を人間・機械システムという観点から考察していく。				
授業目標	人間工学は、人間に関する科学的特性を研究し、人間と機器や環境とのあるべき関係を探求する新しい学問である。本授業では、人間工学の基礎的な考え方とその概要を学ぶ。				

授業計画

回	項目	内容
1	人間の特性	授業概要、人間工学の沿革 人間の物理的、解剖・生理的、心理学的な特徴
2	人間工学と感覚	視覚および聴覚の特性と人間工学との関連、感覚の閾値 眼の構造、視力、視野、耳の構造、聴覚の感度
3	疲労と能率	疲労の定義、疲労の種類、疲労の原因、筋活動と生体負担 精神疲労、疲労測定法、近代労働と疲労、疲労対策
4	姿勢と動作	姿勢と動作の種類、動作時間 作業姿勢と動作の測定法、作業動作の分析
5	生活環境 (1)	快適な環境とは、物理的な環境 (温度、音、光) 騒音、温熱条件、照明、色彩
6	生活環境 (2)	生活空間、使いやすさ、動作と道具、手にかかわる道具 動作と家具、動作スペース、衣服
7	人間・機械システム	人間の信頼性、システムの信頼性と安全性、ヒューマンエラー 人間・機械システムのインターフェースのあり方 システムの分析とあり方
8	まとめ	授業の総括 (これまでの授業内容の重要点を整理する)
成績評価方法	レポート 80%、授業に対する取り組みの積極性 20% で評価する。	
教科書	講義資料を配付します。	
参考図書等	人間工学教育研究会「人間工学入門」(日刊工業新聞社) 横溝克己・小松原明哲「エンジニアのための人間工学」改訂第5版(日本出版サービス)	
授業時間外の学習について		
関連科目	120 基礎科学C (物理コース)、123 物理学、141 人体の構造・機能Ⅰ、142 人体の構造・機能Ⅱ、143 人体の構造・機能Ⅲ	
備考		